55年度 56年 3月 25日完成 団地名 浜風幼稚園 全 / 図面名称 トッキショウショ [redacted]

特記仕様書（建築工事）

1. 一般共通事項

1) この特記仕様書に記載のない事項は、設計図及び以下に掲げる標準仕様書（契約時の最新版）の該当部分を適用する。
適用仕様書　建設大臣官房官庁営繕部制定 建築工事共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）
なお運用にあたっては、共通仕様書と兵庫県建築工事特別共通仕様書（契約時の最新版）（以下「特別共通仕様書」という）と併せて使用する。
2) 工事写真は工事工程を記録するもの及び監督員の指示する箇所を写したものを提出する。
また、工事完成後に指示する箇所を撮影し、キャビネ版にて、カラー＿枚、モノクロ＿枚を2部提出する。

2. 仮設工事

1) 仮囲い、進入路、作業用地については、現場説明による。
2) 工事中は進入路等について監督員と十分打合せを行い、安全上支障がない様に十分注意すること。
3) 敷地測量
工事に先だち敷地境界を、関係官公署等ならびに、その他の関係者立会の上確認し、境界測量および現状測量を行う。
また、敷地基準GLの設定は、監督員の指示による。
4) 監督員事務所は、共通仕様書 2.3.2表の2号とする。

3. 土工事

1) 残土処分は、監督員の指示により、敷地内及び、隣接小学校敷地内で全て盛土として、使用する。

4. 地業工事

1) 杭打工事は構造図に従い施工すること。
施工に先だち杭配置図(1:100)及び施工計画書を作成し、監督員の承認を得ること。

5. 鉄筋工事

1) 構造図に従い施工すること。

6. コンクリート工事

1) 構造図に従い施工すること。
2) 使用するコンクリートのメーカー等は、監督員の承認を得て、決定する。
3) コンクリート打放し仕上げに使用する型枠は、設計図に従い施工する。

7. 鉄骨工事

8. コンクリートブロックおよびれんが工事

1) 使用するブロックは JIS A5406（空胴コンクリートブロック）による C種とする。
2) 使用するれんがは、普通れんが JIS R1250 による規格品とし、種類及び品質は共通仕様書8.2.1.表（れんがの種類および品等）によること。
なお、あらかじめ見本を提出して、監督員の承認を受けること。

9. 防水工事

1) アスファルト防水層は、共通仕様書9.1.1.により下記仕様による。
屋根アスファルト防水 共通仕様書9.1.4.(非歩行用屋根防水層) D-1
屋内　〃　防水　〃　9.1.5.(屋内防水層)　E-2
施工業者及び品質については、品質証明書と見本等を提出して、監督員の承認を受けること。保証年限は、10年以上とする。
2) セメント防水は、混合防水剤（ローヌス、ゲルカ防水又は同等品以上）とする。
施工業者及び品質については、品質証明書を提出して、監督員の承認を受けること。保証年限は、5年以上とする。
3) a) シーリング材の種類は、下記による。

施工場所	種類	備考
外壁きれつ誘発目地	ポリサルファイド系	
コンクリート打継目地	ポリウレタン系	
外壁と建具枠の取合	ポリサルファイド系	
ガラス廻り	ポリサルファイド系	
ガラスとガラスのジョイント	シリコーン系（1成分型）	
その他部分的使用の場合	設計図による	

b) シーリング材の深さは6mmとし、形状係数（深さ／巾）は、下記を基準とし監督員の指示を受ける。
(1) 目地巾 12mm未満　2/3 ～ 1
(2) 目地巾 12mm以上　1/2 ～ 2/3
c) シーリング材の色は、見本を提出し監督員の承認を受ける。
d) バックアップ材の材質は、発泡ポリエチレン、発泡ポリウレタン等を使用する。
ボンドブレーカーには、ポリエチレンテープ、シリコン含浸テープ等のシーリング材が接着しないものを使用する。
e) 主要な部分について、品質証明書及び JIS A 5757（建築用シーリング材の用途別性能）に定められた引張応力及び伸び試験報告書を監督員に提出して、承認を受ける。

10. 石工事

1) テラゾーブロック　使用場所、形状寸法は、設計図による。材種は、白鷹、寒水の類とし、見本提出の上、監督員の承認を得ること。
2) その他部分使用分の材種、形状及び寸法は、設計図により見本を提出し、監督員の承認を受ける。

11. タイル工事

1) 使用場所、品種、形状及び寸法は設計図により見本を提出し、監督員の承認を受ける。
メーカーは、伊奈製陶、淡陶、有田タイル程度とする。

12. 木工事

1) 設計図の部材寸法は、構造材はひきたて寸法、造作材、板材は、仕上寸法とする。
2) 樹種の指定は設計図による。代用樹種を使用する場合は、監督員の承認を受ける。
3) 設備工事に関する下地材の補強（電気器具、ボックス等）は、設備関係者（業者等）と打合せの上建築工事として施工すること。
4) 合板　特記なき内部造作用合板は、ラワン合板 才2類とする。
5) 屋根シングル葺下地のパーライト・モルタル定木杆は、設計図による。

13. 屋根およびとい工事

1) アスファルトシングル葺　葺上工法としては釘止工法と接着剤の併用工法とし、色等については、見本と、施工要領書を提出し監督員の承認を受ける。なお下地のパーライトモルタルについては 15. 左官工事の項によること。
アスファルトシングルのメーカーは、下記同等品以上とする。（尚、色については一般色の中より選択する）
メーカー　日新工業＊＊（マルエスシングル）
田島応用化工＊＊（三星シングル）
2) といは、共通仕様書による。
3) フェアードレインは、原則としてコンクリート打込みとする。メーカーは、ホッコー精工、福西鋳物の製品程度以上とする。

14. 金属工事

1) 外部の金物は、特記なき限り、ステンレス鋼とし、表面仕上げの種類は、JIS-G-4305（冷間圧延ステンレス鋼板）に準ずる。ただし、特記がなければ H.L 仕上げ程度とする。
2) 製作金物（エクスパンションジョイント、水切等）の品種、形状及び寸法は、設計図による。
3) 既製品を使用する場合は、見本、品質証明書等を提出し、監督員の承認を受ける。
4) 軽量鉄骨天井下地は、共通仕様書14.4.1表（野縁および吊木受け野縁の種別）のB種一般型とし、下記同等品以上とする。
近藤金属　MK式　MK-W-30型
奥村音衛商店　N式　N-ON-330型
5) 手すり及びタラップ等は、設計図による。

15. 左官工事

1) 各種塗付については、設計図による。
ただし、ネオパールスキン吹付は、専門パーライトの責任施工とする(t-5mm)。
2) 人造石洗出しに使用する石種は、白鷹、寒水の類とし、見本を提出し、監督員の承認を受ける。
3) 防水モルタル塗に使用する防水剤は、9. 防水工事 2) セメント防水剤の項に準ずる。
4) 屋根アスファルトシングル葺の下地パーライトモルタル (t-30mm)
a) パーライトモルタルの調合は下記により、施工にあたっては、モルタルの厚さの均一化と、傾斜による流れ、伸縮等に十分注意をすること。

調合	材料	容量比
	ポルトランドセメント	1
	パーライト	1.5
	川砂	1
	消泡混和剤	使用するセメント重量の 1/100
	水	〃 0.95倍

（消泡混和剤は東芝シリコン TSA-730 又は同等品とする。）

16. 建具工事

1) 監督員の指示により、現寸施工図を作成し、承認を受ける。
2) 原則として、外部廻りは、先付工法（打込み工法）とする。
3) アルミニウム製建具
a) レディメード及びその寸法調整を行う既製建具については、JIS A-4702及び JIS A-4706によるか性能については、下記による。

性能		引違い窓	嵌殺し窓
強度	(kg/m²)	240	240
気密	(m³/h·m²)	1以上4未満	1未満
水密	(kg/m²)	35	45
遮音	(db)	18	30

b) 表面のアルマイト仕上は、JISによるか、皮膜厚さ製品検査表を作成し、監督員に提出し、承認を受ける。
c) メーカーは、吉田工業＊＊、三協アルミニウム工業＊＊又は同等品以上とする。

4) 鋼製建具
a) 材料工法等については、共通仕様書により、その他は設計図による。

5) 木製建具
a) 材料工法等については、共通仕様書により、その他は設計図による。

6) 建具金物
a) 金物は、特記なき限り全てステンレス製（JIS4305－SUS304）とし、見本品を監督員に提出して承認を受ける。
b) 鍵は、各錠前ごとに3個とし、室名、建具位置を示す目録書を添付し、鍵箱に収納して、受領書と引換えに監督員に提出する。（マスターキーは、グランドマスターとし、3個とする。）　鍵は外部 昭和 SH 相当
内部 昭和 SD 相当
7) ガラス
a) 材料、工法等については、共通仕様書により、その他は設計図によるが見本品を提出し、監督員の承認を受ける。
メーカー　日本板ガラス＊＊、旭ガラス＊＊、セントラルガラス＊＊

17. 塗装工事

1) 設計図中塗装符号は、下記による。

符号	名称	JIS規格
OP	合成樹脂調合ペイント	JIS K5516
FP	フタル酸エナメル	JIS K5572
CLQ	クリヤーラッカー	JIS K5531
LQ	ラッカーエナメル	JIS K5532
VP	塩化ビニールエナメル	JIS K5582
LEP	合成ゴム系エマルジョンペイント	
OST, WX	オイルステイン、ワックス	

2) メーカー　関西ペイント＊＊、日本ペイント＊＊、神東塗料＊＊又は同等品以上とする。

18. 内装工事

1) 監督員の指示により見本及び品質証明書を提出し承認を受ける。
2) 内装仕上材の品種、性能、寸法及び形状等は、設計図による。
3) 材料の品質は、下記メーカーと同等品以上とする。

材料	メーカー
a. ウレタン系塗床（タフ工法）	中外商工（アートフロア NS-N型） 住友ゴム（クリーアコート　）
b. フローリングブロック（ナラ 300×300×15）	
c. タイル	伊奈製陶、淡陶、岩尾磁器

材料	メーカー
d. ビニールクロス	d. サンゲツ（ルノン）
e. 石膏ボード	e. 吉野石膏、日東石膏ボード、今代田産業工場
f. 石綿セメント板	f. 浅野スレート、朝日石綿工業、ノザワ
g. タタミ	g. （共通仕様書 18.7.1表のB種）
h. 塩ビ床タイル	h. 松下電工
i. 発泡スチレンボード	i. 旭ダウ、積水化学

19. 舗装工事

1) 設計図によるか施工時に施工図を作成し、監督員の承認を受ける。

20. 排水工事

1) 設計図によるか、施工時に施工図を作成し、監督員の承認を受ける。
2) 図面中の符号は下記による。

符号	名称
H.P.	ヒューム管
V.P.	硬質塩化ビニールパイプ（厚肉）

3) グレーチング　アマグレード又はダイクレとする。

21. 植栽工事

1) 設計図によるが、樹形等については、監督員の承認を受ける。
2) 高木、低木等樹木の補償期間は引渡し日から1年とする。

22. 雑工事

1) 監督員の指示するものについて見本品を提出し承認を受ける。
2) ノンスリップ　ステンレス製ゴム入ノンスリップ（W50）ナカ工業製品程度以上。
3) カーテンレール　アルミ押出成型品（アルマイト処理）
4) 床目地棒　ステンレス目地棒
5) 下足箱　図面により工場製作の上現場据置（1クラス44人分計7クラス分）
6) 保育室家具　図面により工場製作の上現場据置（7クラス分）
7) 掲示板　デシール掲示板とし、青井黒板、久保黒板、関西黒板又は同等以上の業者による責任施工とする。
8) 流し、吊戸棚、コンロ台　図面によるものとし、サンウェーブ、タカラ製品又は同等以上とする。（図示の品番、寸法は、サンウェーブ工業＊＊のパニー7カラー）
9) 室名板　プラスチック彫出型 各室1個取付　計15個
大建プラスチック DK-50型B種
10) 電動日除装置は1次側電気工事2次側建築工事とする。
11) 保育室クリンヒーター排気パイプ　エキスパンドメタル200φ 鳥カゴ式保護カバーとする。

23. 屋外工事

1) ネットフェンス　硬質塩化ビニール被覆鉄線 [illegible]
川鉄フェンス又は同等品以上の既製品とし、色は監督員の指示による
2) 門扉　設計図による。
3) 園名板　〃
4) 旗竿　アルミポール H＝7m 1本　昭和アルミ＊＊製又は同等品以上とする。
5) プール、池等　設計図による。
6) 屋外遊具施設　設計図による。
7) 引込柱はコンクリート製とする。

竣工図面

工事範囲

建築工事	1) 建築本体工事 a) 設計概要書に示す管理棟、保育棟 2) 屋外工事 a) 舗装、門扉、フェンス、擁壁その他付帯工事 b) プール、砂場、池、手洗場、藤棚、旗竿、水盤工事 c) 花壇、植栽工事 d) 運動場その他整地客土工事
附帯設備工事	1) 電気設備工事 2) 給排水、衛生ガス設備工事 3) 暖房換気設備工事

建設工事設計図 昭和 年 月 縮尺 全 枚
兵庫県住宅供給公社 [redacted]

建築環境開発研究所 [redacted]
（仮称）芦屋市立浜風幼稚園新築工事
特記仕様書
図面NO 2